

# モノづくり経営革新 ～『競争力とオンリーワン』～

## 参加のお勧め

急激な経営環境の変化の中、企業が永続的に発展を遂げるために企業価値の創造によるモノづくりの革新が求められ、環境変化に迅速に対応できる体質強化の活動が日々続けられています。

このたび、中国地区品質経営協会では、このような状況の中でオンリーワン戦略及びブランド戦略によるモノづくり経営革新に焦点を当てた講演会を企画しました。



マツダ(株)貴島孝雄氏

今回のシンポジウムでは、まず、マツダ(株)のブランドの戦略商品である新型マツダロードスター開発に携わられた、プログラム開発推進本部 新型マツダロードスター開発主査 貴島孝雄様より『新型マツダロードスターの開発』"開発コンセプトと開発モチベーション"について講演をして頂きます。

次に、ローツェ株式会社代表取締役社長 崎谷文雄様より世界の半導体・液晶産業を支えるロボット搬送技術を世界オンリーワン製品に育てられた経営の考え方、製品開発に携わる開発者の育成の考え方について講演をして頂きます。



ローツェ(株)崎谷文雄氏

ご講演の後、参加者と講演者との総合質疑応答を行い、より実りあるシンポジウムにしたいと計画しておりますので、多数のご参加を頂きますようお願い致します。

日 時： 2006年11月30日(木) 13:30～17:00

会 場： 広島インテスビル 14階 会議室

広島市中区橋本町10-10

TEL 082-221-8866 (代表)

主 催： 中国地区品質経営協会

## ■ プログラム

| 時 間           | 内 容                                                                                             |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:30 ~ 13:35 | 開会挨拶 中国地区品質経営協会                                                                                 |
| 13:35 ~ 14:45 | 講演<br>『新型マツダロードスターの開発』<br>"開発コンセプトと開発モチベーション"<br>マツダ株式会社 プログラム開発推進本部<br>新型マツダロードスター開発主査 貴島 孝雄 氏 |
| 14:45 ~ 15:00 | - 休憩 (15分) -                                                                                    |
| 15:00 ~ 16:10 | 講演<br>『ローツェのオーリーワン戦略』<br>"技術に自信をもって、楽しみながら仕事の出来る集団づくり"<br>ローツェ株式会社代表取締役社長 崎谷 文雄 氏               |
| 16:10 ~ 16:25 | - 休憩 (15分) -                                                                                    |
| 16:25 ~ 16:55 | 総合質疑応答<br>司会 広島大学大学院<br>工学研究科 教授・工学博士<br>高橋 勝彦氏                                                 |
| 16:55 ~ 17:00 | 閉会挨拶 中国地区品質経営協会                                                                                 |

## ■ 総合司会者

高橋 勝彦 氏

略歴 早稲田大学 理工学部 工業経営学科 卒業  
早稲田大学博士課程 理工学研究科 機械工学 卒業  
早稲田大学 助手  
広島県立大学 講師  
広島県立大学 助教授  
広島大学 助教授  
広島大学 教授  
広島大学 大学院 教授  
現在の専門分野：社会システム工学、機械工作・生産工学・システム工学

## 『新型マツダロードスターの開発』 "開発コンセプトと開発モチベーション"

マツダロードスターはマツダのブランドアイコンである。その商品コンセプトは'人馬一体'と称して、人の感性に訴える価値を定義し具現化した商品である。乗馬の世界で馬と騎手が作り出す人馬一体感を、工業製品であるクルマとドライバーの間にも具現化したいとの狙いである。クルマを意のままに操る楽しさ、クルマの美しさ、満足感など数値化の困難な感性目標を如何に定義し、クルマとして開発ベクトルを束ね、開発者モチベーションの維持・高揚を図ったか、開発ストーリーを通して、プロジェクトマネジメントを紹介する。

前モデル  
ロードスター

貴島 孝雄 氏

略歴

1967年

1968年～1988年

東洋工業（現マツダ）株式会社入社

乗用車、トラック（タイタン、ボンゴ、など）のシャシー設計  
ラリーカー、レーシングカーのシャシー開発

RX-7(SA22C,FC3S)、ロードスターなどのシャシー設計

自動車技術会技術開発賞受賞

1991年

レーシングカーマツダ787Bの開発（ルマン優勝）

RX-7（FD3S）車両開発

1992年～2001年

RX-7及び2代目マツダロードスター開発主査

2001年～2006年

新型マツダロードスター開発主査



## 『ローツェのオーリーワン戦略』

### "技術に自信をもって、楽しみながら仕事の出来る集団づくり"

#### 会社設立の理念

ローツェ株式会社は「他社が販売している同等品は製品にしない。従来より優れた製品、すなわち世界的にニュースとなる製品のみを商品化しよう。」これを合い言葉に1985年設立されました。

「会社は、個人の技術を実務に発揮出来るところであり、更に個人の技術を向上させて将来の希望を実現させるところ」の理念に基づき、世界の先端企業に負けない会社システムをつくり、空想力、実行力、技術力に自身のある人材が集まる会社になりたいと願っています。そして、さらに優れた製品開発を進めるための人材の育成に力を惜しみません。

崎谷 文雄 氏

会社略歴

1985年 ローツェ株式会社を設立し、モータ制御機器の開発を開始

1985年 ステッピングモータドライバの製造・販売を開始

1986年 クリーンロボットの製造・販売を開始

1995年 液晶ガラス基板搬送ロボット・装置製造用工場を新築（道上工場）

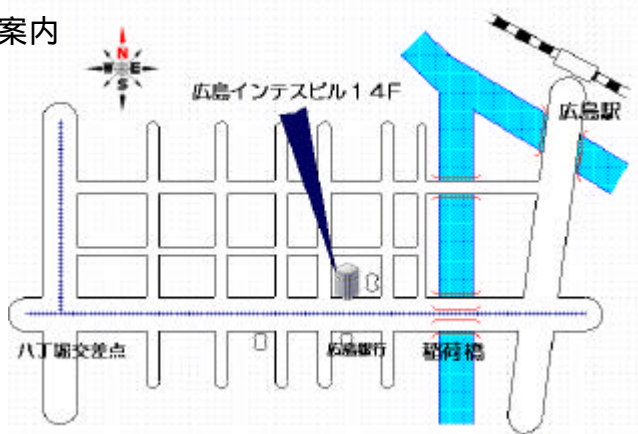
1998年 300mmウェハ対応標準カセットステーションRACS300発表

2002年 第5世代液晶ガラス基板対応カセットステーションRRG80発表

設立以来、「制御機器」、「ウェハ搬送システム」、「液晶ガラス基盤搬送システム」など、半導体・液晶工場の「無人化・無塵化」をめざした製品開発を行っています。



■ 会場案内



広島インテスビル14階 会議室（竹中工務店ビル）  
〒730-0015 広島市中区橋本町10-10  
TEL 082-221-8866

J R 広島駅から徒歩10分  
バス停：銀山町（かなやまちょう）  
電 停：広島電鉄 銀山町（かなやまちょう）

■ 参加要領

【定 員】100名

【参 加 費】会員会社 無料 （非会員会社 3,000円/一人）

【申込締切日】2006年 11月17日（金）

【申込方法】申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAXまたはEメールでお願いします。

----- キリトリ -----

シンポジウム「モノづくり経営革新」参加申込書

お申込先： 中国地区品質経営協会行

TEL 082-532-6844 FAX 082-532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目5番9号（世良ビル404号）

E-Mail [qmac@a1.mbn.or.jp](mailto:qmac@a1.mbn.or.jp) URL <http://qmac.jp>

|                            |  |                          |  |
|----------------------------|--|--------------------------|--|
| 会社名                        |  | お申込責任者：<br>TEL：<br>Eメール： |  |
| 住所（〒            ）          |  |                          |  |
| 参 加 者 名                    |  | 所 属 ・ 役 職                |  |
|                            |  |                          |  |
|                            |  |                          |  |
|                            |  |                          |  |
|                            |  |                          |  |
|                            |  |                          |  |
| 参加者      （ 計           名 ） |  | 受付確認連絡      必要 ・ 不要      |  |
| 参加費      （ 計           円 ） |  | 請求書発行      必要 ・ 不要       |  |

ご記入頂いた企業・組織及び個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。